

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす 第53回熊本県人権教育研究大会

【こ 案 内】

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす第53回熊本県人権教育研究大会を荒尾玉名地区で開催します。荒尾玉名地区は、解放子ども会活動や人権のまちづくり、人権部落問題学習の実践を部落差別の現実から深く学び、学校、行政、地域が協働して積み重ねてこられた地区です。そして、今大会の地元大会テーマを「いまいちど 差別が見えるところに立ちそこから 子どもたちの夢や希望を実現できる人権・同和教育を荒玉の地から創造しよう」として、大会開催と成功に向け準備が進められています。

今年は太平洋戦争敗戦から80年の年です。昨年、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞されました。その背景には、3年をこえるロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルとハマスの戦争で多くの子どもを含む人の命が奪われ、くらしが破壊され続けていることがあると思います。世界で初めて原子爆弾が使われ、広島で約14万人、長崎で約7万人が命を奪われ、まちが焼き尽くされ、その後も原爆症で命を奪われた人びと、後遺症に苦しむ人びと、差別に苦しむ人びとが、二度と核兵器が使われないように、世界から戦争がなくなるように訴え続けてこられたことを世界に知らせ、世界平和を実現するために受賞されたのだと思います。とても尊いことです。あらためて不戦の誓いをもち、自分にできることで世界平和に尽力したいと強く思います。

戦争は最大の人権侵害であり、差別です。不戦のために自分ができることは、私ができるくらしの中にある差別やいじめをなくしていくことからだと考えます。

戦争や自然災害、部落差別をはじめとする人権問題の解決と前途多難な21世紀を生きる私たちですが、このような社会状況にたじろいではいけません。人が人を思う「人の世の熱」を信じ、一人ひとりが持っている、人を幸せにする力「人間の光」を結集して、「いまいちど 差別が見えるところに立ちそこから 子どもたちの夢や希望を実現できる人権・同和教育を荒玉の地から創造しよう」の地元テーマのもとに、すべての人が安心して生活できる「水平のよき日」を人権教育の事実と実践から共に創り、子どもたちにわたしていきましょう。ぜひ、荒尾玉名の地にご参集ください。

熊本県人権教育研究協議会 会長 森山 資典

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす第53回熊本県人権教育研究大会 地元実行委員長 松永 光親

大会テーマ

**部落差別の現実から深く学び
人間を尊敬し、人と結び、豊かな関係に高めうる教育の営みへ**

大会地元 テーマ

**いまいちど 差別が見えるところに立ちそこから子どもたちの夢や希望を
実現できる 人権・同和教育を荒玉の地から 創造しよう**

主 催

熊本県人権教育研究協議会（加盟34団体）
部落差別をはじめあらゆる差別をなくす第53回熊本県人権教育研究大会地元実行委員会

共 催 （順不同）

荒尾市 玉名市 長洲町 和水町 南関町 玉東町

後 援 （順不同）

熊本県 熊本県教育委員会 熊本県市長会 熊本県町村会 熊本県市町村教育委員会連絡協議会 熊本県市町村人権同和教育連絡協議会 熊本県市町村人権啓発推進連絡協議会 熊本県県民館連絡協議会 熊本県教職員組合 熊本県高等学校教職員組合 熊本市教職員組合 熊本県PTA連合会 熊本市PTA協議会 熊本県公立高等学校PTA連合会 熊本県小学校長会 熊本県中学校長会 熊本県公立高等学校長会 熊本県私立中学高等学校協会 熊本県高等学校進路指導研究会 熊本県私立幼稚園連合会 熊本県国公立幼稚園・子ども園会 熊本県国公立幼稚園後援会連絡協議会 熊本県保育協会 部落解放共闘熊本県民会議 熊本県平和運動センター 部落解放基本法制定要求熊本県実行委員会 同和問題に取り組む熊本県宗教教団連絡協議会 部落解放同盟熊本県連合会 全日本同和会熊本県連合会 熊本県部落解放研究会 熊本県就学前人権・同和教育研究協議会 熊本外国ルーツの子どもたち支援連絡協議会 熊本県老人クラブ連合会 熊本県社会福祉協議会 熊本県社会教育委員連絡協議会 熊本県公民館連合会 熊本県専修学校各種学校連合会 熊本県医師会 熊本県歯科医師会 熊本県農業協同組合中央会 熊本県酪農業協同組合連合会 熊本県漁業協同組合連合会 熊本県森林組合連合会 熊本県商工会議所連合会 熊本県商工会連合会 熊本県青年団協議会 熊本県地域婦人会連絡協議会 熊本県ひとり親家庭福祉協議会 熊本県子ども会連合会 熊本県障害児・者親の会連合会 熊本県観光連盟 熊本県タクシー協会 熊本県バス協会 熊本大学 熊本県立大学 熊本学園大学 尚綱大学 崇城大学 九州ルーテル学院大学 中九州短期大学 東海大学 平成音楽大学 熊本保健科学大学 九州看護福祉大学 熊本高等専門学校 熊本日日新聞社 毎日新聞社熊本支局 読売新聞西日本社 朝日新聞社 共同通信社熊本支局 日本経済新聞社熊本支局 NHK熊本放送局 RKK(熊本放送) TKU(テレビ熊本) KKT(熊本県民テレビ) KAB(熊本朝日放送) エフエム熊本

大会期日

2025年10月18日(土)～19日(日)

大会会場

全体会会場 荒尾総合文化センター
分科会会場 荒尾玉名地区 18会場

大会日程

第1日目

10月18日(土)

11:00

受付 オープニング

13:00

開会行事

14:00

地元特別報告・記念講演・全体会閉会

15:00

16:45

第2日目

10月19日(日)

8:30

受付

9:00

分科会

12:00

昼食

休憩

13:00

分科会

15:00

記念講演

「『差別されない権利』と部落差別の現実」

講師 組坂 幸喜さん

【講師紹介】九州大谷短期大学人権論研究会主査 九州大谷短期大学非常勤講師 小郡市情報公開・個人情報審査会委員 小郡市部落差別撤廃・人権擁護審査会委員 小郡市生活困窮者自立支援運営会議委員 小郡市子ども子育て会議委員 部落解放同盟中央本部中央執行委員 部落解放同盟福岡県連合会書記次長 部落解放同盟筑後地区協議会書記長

地元特別報告

坂田 孝志さん(部落解放同盟荒尾支部 書記長)

大会サブテーマ

- 子どもや親のくらしに深くかわりながら教育内容を創り出し、差別に立ち向かう子どもを育てよう。
- 住民相互の主体的学習の展開を保障し、部落差別をはじめあらゆる差別を許さぬ思想を、全県民のものにしていこう。
- 「人権教育のための世界プログラム」及び「人権教育・啓発に関する基本計画」の具体化を進め、部落問題解決を重要な柱とした人権教育を県内すべての地域で展開し、「人権文化に満ちあふれた熊本」創造の取り組みを進めよう。
- 「同和」教育のみならず、「女性差別撤廃条約」「子どもの権利条約」「あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約」などの人権条約や規約、「障害者差別解消法」や「ヘイトスピーチ対策法」、「部落差別の解消の推進に関する法律」等の理念を具体化し、より深く確かなものにしていこう。
- 「熊本県部落差別の解消の推進に関する条例」を導き、同和对策審議会答申を具体化する「部落解放・人権政策」確立要求をしていく主体的な取り組みを、県内すべての地域に創りあげていこう

分科会会場一覧

最終的分科会分散会会場及び分散会数の決定は、9月中旬に行います。正確な分科会場および報告者等の情報については、2025年県人教ニュース9月号または、熊本県人教ホームページよりご確認ください。参加申込みについても、正確な分科会場および報告者が決定する9月24日(水)からとなります。

分科会会場一覧

分科会	分散会
I 人権確立をめざす教育の創造	A～H
II 部落問題学習	A～C
III 自主活動	
IV 進路保障	A～D
V 子どもの育ちを保障する人権のまちづくり	
VI 特別部会	
全体会	

会場名	番号
万田小学校 体育館	①
八幡小学校 体育館	②
荒尾海陽中学校 体育館	③
玉名中学校 体育館	④
玉陵中学校 体育館	⑤
玉南中学校 体育館	⑥
岱明中学校 体育館	⑦
有明高等学校 大講義室	⑧
玉名工業高等学校 体育館	⑨
三加和小学校 体育館	⑩
菊水小学校 体育館	⑪
玉東中学校 体育館	⑫
荒尾総合文化センター 小ホール	⑬
ながす未来館	⑭
長洲町中央公民館	⑮
UKARA	⑯
南関中学校 体育館	⑰
荒尾総合文化センター 大ホール	⑱

※現段階では、確認できている事項のみ掲載しています。9月中旬以降、分科会分散会の会場、報告者一覧の確認をされたうえお申し込みください。

大会会場周辺案内地図



※学校や施設への進入経路や駐車場が分かりにくい分科会場については、簡易な地図を大会要録に掲載しますので、必ず地図をご確認ください。

※全体会場である荒尾総合文化センター周辺は、大会期間中相当な交通混雑が予想されます。地域の方々の迷惑とならないように、案内係の指示に従い下記の事項にご協力ください。

- ①自家用車をご利用の方は、極力乗り合わせてご参加ください。
- ②バスなどの公共交通機関のご利用をお願いします。
- ③全体会場（荒尾総合文化センター）周辺の無断駐車は絶対におやめください。
- ④全体会場（荒尾総合文化センター）周辺の駐車場は、案内係・案内看板の指示に従ってください。

大会参加について

参加者は、大会当日、全体会受付で参加・資料代4,000円を納入して、研究大会参加券を受け取り、所定事項を記入し、大会要録と交換してください。参加・資料代納入のない参加は一切認められません。2日目の分科会だけの参加も可能です。各分科会場受付で参加・資料代4,000円を納入して、参加券を受け取り、大会要録と交換してください。

受付方法・手続き

- ① 大会当日、すべての事務は受付で行います。参加者は必ず受付を通ってください。
- ② 上履き、靴入れ等は各自でご用意していただきますようお願いします。

大会参加申し込みについて

- ① 大会参加事前申し込みは、案内状添付の「参加申込書」にご記入の上、所属団体ごとにまとめて送付してください。大会要録等の準備がありますのでご協力をお願いします。
参加・資料代金の4,000円は、大会当日の受付でお支払いください。
- ② 申し込み締め切りは、**10月10日(金)**です。
- ③ 申し込み（メール、またはFAXをお願いします。電話での申し込みはお断りいたします。）
- ④ 参加申込書はホームページにもアップします。

申し込み先

熊本県人権教育研究協議会

〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目3-7 熊本県建築士会館5F

FAX 096-384-5453

E-mail hurights@kenjinkyo.jp

☆大会事務局としましては事前に参加者の参加状況を把握し、道案内業務等のできる限り円滑な運営を徹底していきたいと思っています。「参加申込書」を締め切り期限までに提出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

☆**マイクロバスで来られる団体は、駐車場確保の関係がありますので、申込時にマイクロバス利用ということを確認にお知らせください。**

宿泊について

宿泊を希望される方は下記のユニオントラベル熊本までご連絡ください。ご予算、人数に応じましてご案内いたします。ただし、全体会場の荒尾市の宿泊施設には限りがありますので、周辺の宿泊施設のご案内となります。

ただし、必ずしも予約できるとはかぎりませんので、ご了承ください。

お問い合わせ先

ユニオントラベル熊本

〒862-0976 熊本市中央区九品寺1-17-9

担当 吉田 伸貴

TEL 096-371-2022

口座番号（郵便局） 01930-4-441

FAX 096-363-2866

口座名義 ユニオントラベル熊本

※営業時間（月～金）9:00～17:30（土）9:00～12:00 日曜祝日は休業

昼食（弁当）について

弁当注文・販売は行いません。各自でご準備ください。

大会事務局からのお願い

※研究大会では、必要な方は各自で弁当や水筒等を準備いただければ幸いに思います。なお、その際、持ち込まれたものはすべて感染症防止対策のため必ず持ち帰っていただきますようお願いいたします。

分科会場は土足禁止になっている会場がほとんどですので、上履き、靴入れ等は各自でご用意していただきますようお願いいたします。